

防衛省仕様書

D S P
Z 8 7 4 4 D

赤十字旗

制定 昭和 63. 3. 30

改正 平成 28. 3. 17

(FLAG, INDIVIDUAL)

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、衛生部隊及び衛生施設で使用する赤十字旗について規定する。

1.2 種類

種類は、表 1 による。

表 1－種類

種類	物品番号
衛生部隊用	8345-309-9371-5
衛生施設用	8345-309-9372-5

1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 赤十字旗, 衛生部隊用

1.4 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

J I S L 0 8 4 2	紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法
J I S L 0 8 4 4	洗濯に対する染色堅ろう度試験方法
J I S L 0 8 4 9	摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
J I S L 1 0 3 0 - 1	繊維製品の混用率試験方法—第1部:繊維鑑別
J I S L 1 0 3 0 - 2	繊維製品の混用率試験方法—第2部:繊維混用率
J I S L 1 0 9 5	一般紡績糸試験方法
J I S L 1 0 9 6	織物及び編物の生地試験方法
J I S L 2 5 1 1	ポリエステル縫糸
N D S Z 8 2 0 1	標準色

2 製品に関する要求

2.1 材料

材料は、表 2 による。

表 2－材料

項目	規定		用途
	衛生部隊用	衛生施設用	
旗生地	付表 1 による。		本体

表 2 - 材料 (続き)

項目	規定		用途
	衛生部隊用	衛生施設用	
丸ひも	綿組打ちひも, 直径0.4 cm以上, 長さ40 cm以上	綿組打ちひも, 直径0.6 cm以上, 長さ60 cm以上	旗ひも
	—	綿組打ちひも, 直径0.6 cm以上	しんひも
縫糸	J I S L 2 5 1 1 ポリエステル フィラメント手縫糸 # 40(3コード), 白	J I S L 2 5 1 1 ポリエステル フィラメント手縫糸 # 40(3コード) 又 は # 30(3コード), 白	本縫い 皮縫い
	J I S L 2 5 1 1 ポリエステル フィラメント手縫糸 # 8(6コード), 白	—	絞り縫い
綿綾地	綿混紡, 2/1あや織, 番手(たて, よこ)16 ^S 単糸, 密度(本/2.54 cm間)たて75, よこ55, 生織	—	さお通し
革	—	牛革(銀付)	上・中・下の力布
はと目	—	黄銅製 外径約1.8 cm	ひも通し
ナイロンテープ	—	白, 幅0.9 cm以上	旗布補強用

2.2 加工

2.2.1 裁断

裁断は, 適切に行うものとする。

2.2.2 縫製要領

縫製要領は, 次による。

a) 一般要領

- 1) 糸調子, 縫い目が優良で, 縫いとび及び縫い外れがなく, 縫い目曲がりが目立たないものとする。
- 2) 縫い始め及び縫い終りは, 完全に返し縫いを行うものとする。
- 3) 針数は, 3 cm間の表面に現れた縫い目数とし, 本縫い12針以上, 皮縫い8針以上とする。

b) 細部要領

細部要領は, 表 3 によるほか, 付図 1 及び付図 2 による。

表 3 - 細部要領

項目	細部要領	
	衛生部隊用	衛生施設用
縁縫い (旗付け側を除く三方)	a) 三つ折り三条縫いとする。 b) 仕上げ幅は, 約1 cmとする。	a) ナイロンテープを入れ補強の上三つ折りにし四条縫いとする。 b) 仕上がり幅は, 約1 cmとする。
赤十字標章	—	旗の中央に赤地を用いて三条の伏せ縫いとする。

表3－細部要領（続き）

項目	細部要領	
	衛生部隊用	衛生施設用
旗付け	a) 三角形の力布(共布)を旗付け側の両端に二条の伏せ縫い付けとする。 b) さお通しは袋仕立とし、袋生地を二つ折りにして折り返しは1 cm以上を取り、旗生地を2 cm以上挟み込み二条の縫い付けとする。 c) さお通しの先端は、絞り手縫いとする。 d) さお通しの上下端に縛着用旗ひもを二つ折りにしてさお通し生地と力布の間に挟み込んで縫い付ける。 e) さお通しの仕上がり幅は、約5.5 cmとする。	a) 旗付けは、共布で打返し芯ひもを入れて二条の縫い付けとする。 b) 四角形の力布(共布)を旗付け側の両端に二条の伏せ縫い付けとする。 c) 旗付け側上・中・下に力布(皮)を二つ折りにして縫い付け、旗ひも通し用のはと目を付ける。
旗のはぎ箇所	—	付図2による。
注記1 織耳の場合三つ折り部は、二つ折りでもよい。 注記2 ナイロンテープは、全部連続させて縫い付ける。		

2.2.3 染色加工

染色加工は、次による。

- a) 衛生部隊用の赤十字標章は、旗の中央に白地に赤く堅ろうに染め出すものとする。
- b) 赤十字標章の染色堅ろう度は、付表1による。

2.2.4 仕上げ

仕上げは、糸くずを取り除き、丁寧に仕上げるものとする。

2.3 外観・形状・寸法

2.3.1 外観

外観は、加工方法が優良で、きず、汚れ、ほつれなどの欠点が目立たないものとする。

2.3.2 形状

形状は、付図1及び付図2による。

2.3.2 寸法

寸法は、付図1及び付図2によるものとし、許容差の示されていない場合は、標準を示す。

2.4 色

色は、付表1による。

3 品質保証

検査は、契約担当官等の定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

出荷条件は、次による。

4.1 包装

包装は、商慣習による。ただし個装は、旗を1枚ごとにポリエチレン袋に入れ、適宜な方法で、物品番号及び製品の呼び方を明記するものとする。

4.2 外装の表示

外装の表示は、外装の見やすい箇所に次の項目を表示する。

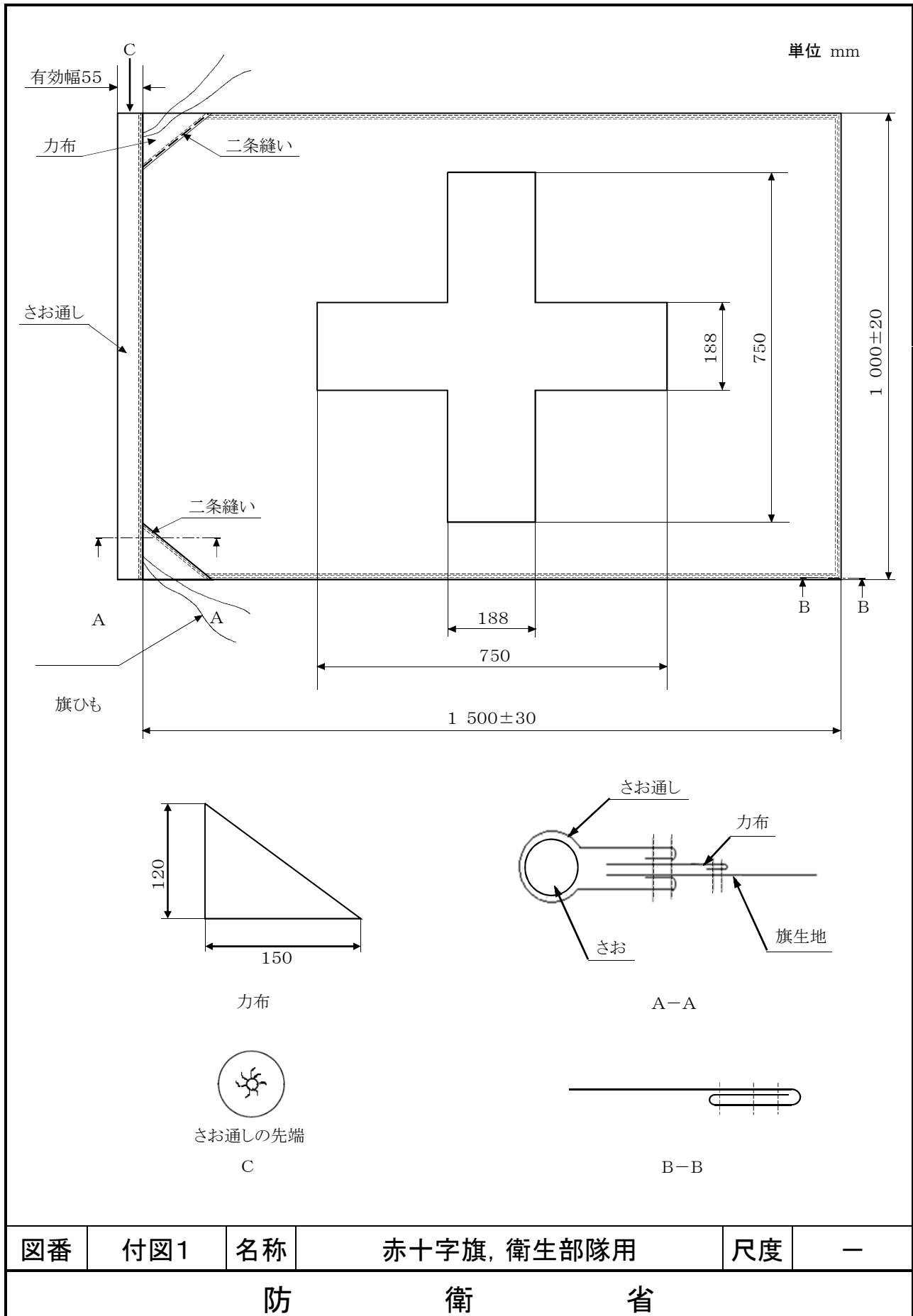
- a) 物品番号
- b) 品名(製品の呼び方)
- c) 数量
- d) 納入年月
 例 2016年3月
- e) 契約の相手方の名称又はその略号

5 承認用見本

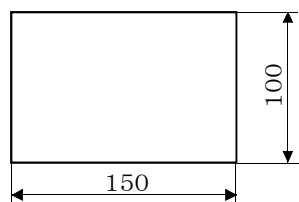
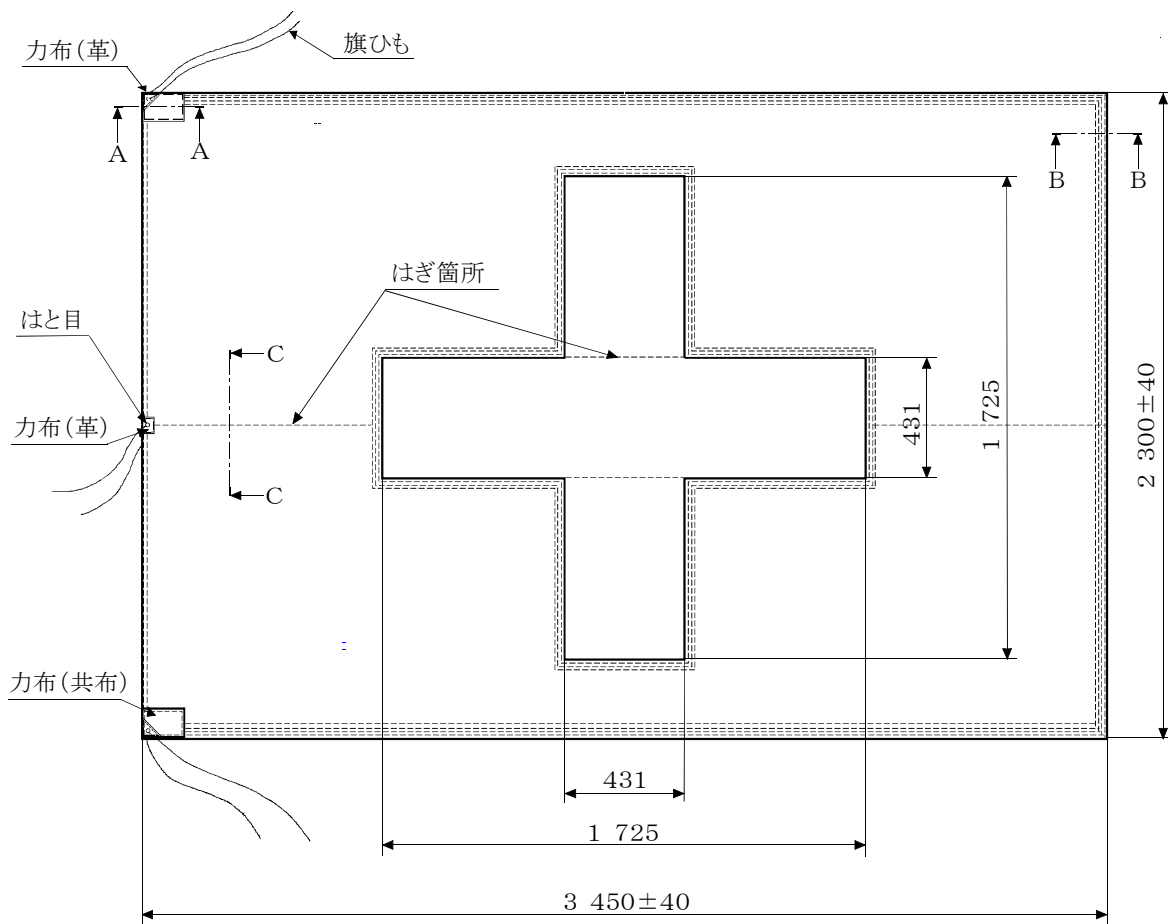
契約の相手方は、製作に先立ち承認用見本として製品1組を契約担当官等に提出し、外観及び色について承認を得なければならぬ。

付表1－旗生地

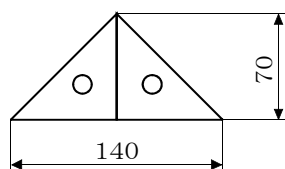
項目		規定	試験方法	
原糸	%	アクリル100 (ダル糸)	J I S L 1 0 3 0 - 1 及び J I S L 1 0 3 0 - 2 による。	
原糸番手	たて	1/20	J I S L 1 0 9 5 による。	
	よこ			
組織		平織	J I S L 1 0 9 6 の A 法による。	
幅		cm		145以上
質量		g/m ²		180以上
密度 本/2.54 cm	たて	42以上		
	よこ			
寸法変化率 %	たて	±3	J I S L 1 0 9 6 の D 法による。	
	よこ			
引張強さ N	たて	539以上	J I S L 1 0 9 6 の A 法による。	
	よこ			
色	白地	N D S Z 8 2 0 1 の色番号2802 [白(2)N9]を標準とする。	目視による。	
	赤十字標章	N D S Z 8 2 0 1 の色番号3103 [赤(2)5R4/12]を標準とする。		
染色堅ろう度	耐光	4級以上	J I S L 0 8 4 2 の第3露光法による。	
	摩擦		J I S L 0 8 4 9 の摩擦試験機Ⅱ形の乾燥試験による。	
	洗濯		J I S L 0 8 4 4 のA-2号による。	



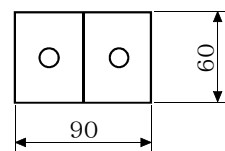
単位 mm



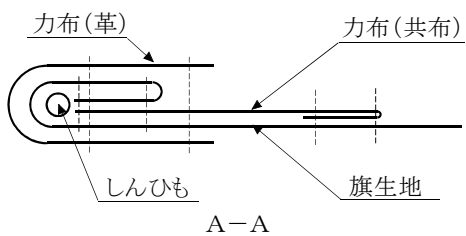
帆布(共布)



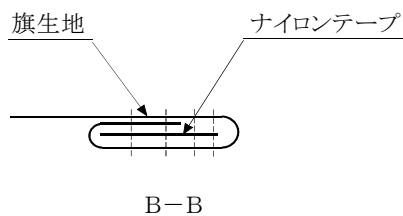
帆布(革) (上・下)



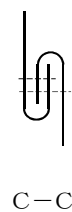
帆布(革) (中)



A-A



B-B



C-C

注記 寸法は、裏寸法を示す。

図番	付図2	名称	赤十字旗, 衛生施設用	尺度	—
防 衛 省					